

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

• •

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	消防車両の後退を誘導していた隊員が消防車両と車庫の壁に挟まれた。
3. 体験した事例の中心的要素	車庫内に駐車しようと後退した水槽付消防ポンプ自動車（5t級シャーシ）の後部と車庫壁面に車両誘導中の職員1名が挟まれ受傷したもの。
4. 体験した事例の原因・理由	警笛による停車の合図が機関員に伝わらなかつことと、車両の下部に設置してあるローラーがバネ劣化防止台（ローラージャッキ）に乗るよう、車両後部にかがんで目視しながら誘導していたため停車位置よりも後退した車両から避難できなかつたことが原因であると思います。

【体験した事例の直接的原因について】

• •

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があつた。
------------------	-----------------

【体験した事例について】

• •

1. 発生日時	平成 15 年 12 月 27 日	午前 10 時頃
2. 発生した当時の天候	わからない	
3. 発生した活動現場	屋内：消防署車庫	
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させた。	
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。	
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）		
7. 事例体験時の活動	その他： []	
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	その他：車両誘導中	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。	

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[39]歳、 勤続年数[21]年、 現場経験年数[21] 年、 階級[消防司令補]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [車長]
○当事者B	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
○当事者C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	A	消防車両積載の資器材点検を実施した。	
経過 2	A	点検を終了し車両後退の誘導を行った。	
経過 3	A	通常の停車位置よりもさらに後退した消防車両と車庫の壁に挟まれた。	
経過 4			
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

A horizontal line consisting of 20 solid black circular dots, evenly spaced from left to right.

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか?

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

他隊員との連携活動がうまくいかなかつた。その他：危険行動との認識がなかつた。大丈夫と思っていた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

- ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 いいえ
 - ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。 いいえ
 - ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。 いいえ

b. 注意力が欠如していた

- ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。 はい
 - ・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 いいえ
 - ・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。 いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	

○その他

l. その他の理由があつた。

いいえ

【事故発生後の取り組みについて】

・・・・・・・・・・・・・・・・

○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

消防本部全体として車庫に車止めを設置した。

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

平面図

庁舎棟

防火衣

防火衣
防火衣

防火衣

資救
器材

救急用
洗面台

指令車

救急車
(高規格救急車)

消防ポンプ自動車
(CD-I)

部品庫

消防ホース
収納庫

エアコンプレッサー

屋外

受傷位置

水槽付消防ポンプ自動車
(水 I-B)

救助工作車
(Ⅱ型)

車 庫

物 品 倉 庫

立面図

